

つやまビジネス通信はつやま産業支援センターがお届けする情報誌です。

1. 市内企業らが知事表彰等を受賞
2. (連載)津山Bizオリジナル マーケティング教室
3. 「人材大学校」開設へ
4. 役に立つイベントのご案内（12～2月分）



## 津山高専 企業PR会 開催

12月6日、津山高専技術交流プラザが主催の「企業PR会」が津山高専 第2体育館で開催されました。これは、同プラザの会員企業が、津山高専の学生や教員等に向けて、自社の事業内容や製品、技術等を紹介し、産学連携や地域内就職等につなげていくことを狙い、平成22年から行われており、今回で7回目を迎えます。38社が出展し、学生の参加者数も300人に達しました。

学生たちも日ごろ触れ合う機会のない地元企業等の説明を食い入るように聞き、「地元こんな企業があったのは知らなかった」、「将来はこんな事業に取り組んでみたい」などの声もありました。



企業にとっても地域の学生等に自社の取り組みや技術力の高さなどを理解してもらう貴重な機会となります。また、津山高専にイノベーションセンターが創設されたことから、地域企業と津山高専の関係は一層近いものになることが期待されます。本イベントは来年も開催しますので、同プラザの会員企業におかれましては、次回は是非ご参加下さい。



## 第6回 異業種連携プラットフォーム 開催決定

ご好評をいただいております異業種連携プラットフォームの次回開催が決まりました。今回はJAXAから講師をお招きし、JAXAと中小企業の連携についてご講演をいただく他、地域企業等の新たな取り組みを紹介する予定です。

平成29年 2月1日(水)16:00～18:30

【会場】津山総合福祉会館4階 大会議室（津山市山北520）

【対象者】津山圏域の経営者・経営幹部の方 【定員】80名 【参加料】1,000円

詳細が決まり次第お知らせします。

# 市内企業らが知事表彰等を受賞



12月3日、コンベックス岡山で「岡山県職業能力開発促進大会」が開催され、津山地域の企業などが表彰されました。

これは、職業能力の開発促進と技能尊重気運の高揚を図るため、岡山県、岡山県職業能力開発協会および岡山県技能士会連合会とが共催で開催しています。

大会では、職業能力開発の促進等に貢献のあった個人、団体、事業所、優れた技能を持って活躍されている「優秀技能者」、技能検定試験での成績が優秀であった技能士の方々の表彰等が行われました。

## 受賞者（抜粋）

岡山県知事 表彰	技能士育成 優良事業所	株式会社 本山合金製作所（超硬合金の製造）
岡山県産業 労働部長 表彰	優秀技能者	倉田信二氏：菅田(株)（宝飾の製造・販売）
		杉本勝茂氏：山陽熱工業(株)（農業用機械の部品製造）
		山本利通氏：(株)岸本鉄工所（産業機械部品等の casting、機械加工）

## 津山Biz オリジナル マーケティング教室

*Tsuyama-Biz Marketing*

### No.24 下請けでもマーケティングは有効

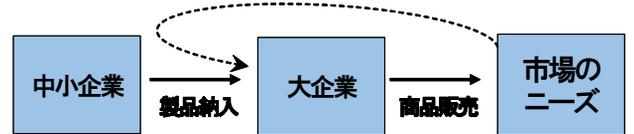
前号では津山で進むファクトリーブランド創設・発信について触れました。それは当センターも応援している「下請けからの脱却」に向けた注目すべき取り組みです。

ただし「脱却」と言っても既存の顧客を捨て去るということではありません。仕事を発注してくれる大切な顧客はもちろん維持しながら、少しずつ自社オリジナルの製品を加えていくことが肝心です。ファクトリーブランド商品をラインナップに加えると、たとえ少量の販売であっても会社の利益向上に大きく貢献します。つまり既存の事業基盤の上に追加で利益を乗せて行くことが可能になります。そこでセンターではまずは無理なく全体の販売数量の10%上積みを見込みを新商品で目指すことを推奨しています。

また、そこまで一気にいき行けない企業もあきらめる必要はありません。マーケティングは仮に下請け100%の企業であっても十分に有効だからです。きちんとマーケティングを行えば下請専門の企業も大きく業績を高めることが可能です。以下に具体的に説明しましょう。

一般的に、下請専門の企業は最終製品やその市場環境、あるいはそれを使うエンドユーザーのことをあまり意識していません。それは発注者である大企業が決めた仕様どおりに作った商品を納めれば済む形が多いからです。つまり受身の姿勢でも仕事そのものは回るようになっています。問題はそのスタイルだと常に他社と比較購買され、最低限の金額しか得られないことです。非常に技術力が高くても、他に同等な技術力の会社があればコストダウンの要求は避けられません。その状態から抜け出すためには相手が本当に実現したいことを理解して提供することがポイントです。

### 市場のニーズを理解し大企業に提案する



どんな企業でも悩みがあり、それは貴社の発注先でも同じことです。競争力のある製品を作りたい、リードタイムや在庫を圧縮したい、不良品率を削減したい等々悩みはつきないはず。その悩みを解消する手伝いができれば、貴社は今までの下請けの一社という存在からその会社の救世主、あるいは少なくとも頼れるパートナーへと大きく変わることになります。そもそも技術は貴社がにぎっているわけですから、テーマさえ見つかれば提案できる余地は大きいのです。

例えばある部品を生産している工場が他の中小工場と連携して、ある程度組み立てた形で納品する(ユニット化と言います)と、取引先の工場におけるプロセスが大きく削減できるため非常に喜ばれます。あるいは市場で求められている商品の開発に役立つ機能を持った材料や構造を提案すればどんな大手企業でも関心を持って聞いてくれるでしょう。そのような提案ができると、顧客は貴社に一目置くようになり、価格だけで他社と競争しなくて済むようになります。そのためには最終市場のトレンドと課題を知り、顧客が抱えているであろう課題を推測していくことが重要です。受け身のスタイルを止め、積極的に情報を収集して考える、これが「下請け体質」から脱却するコツです。(小坂幸彦)

# 「(仮称)つやま人材大学校」開設へ 女性のリカレント教育なども

当センターと津山市では、アルネ津山4階に、「つやま人材大学校」(仮称)の来年度内開設に向けた準備を進めています。

これは地域の産業人材を輩出する学びの空間を街中につくることを目的としたもので、多様な教育プログラムが展開されます。

その柱の一つはリカレント教育と呼ばれる主に女性向けのプログラムです。これは、結婚や出産などで、いったん離職した女性がブランクを乗り越えて再就職しやすくするための研修です。未就学児童の一時預かりなどを行う子育て支援施設も併設され、多くの方に利用して頂きたい工夫をしています。

## 「大学校」アルネに開設

### 人材教育や雇用創出 機能向上へ整備

来年度4月めど  
地域交流センター

津山市は、人材教育や雇用創出を担う「つやま人材大学校」(仮称)を、来年度4月1日をめどに新魚町のアルネ津山4階・地域交流センターに開設する。このため、同センターの機能向上に向けた整備に取り組み。

同センター(約2000平方メートル)は、多目的ホール、会議室、AIトキヤリなどからなり、年間利用者は7万人。

計画では会議室を室館、文化展示ホールとする。事業費1450万円は本年度当初予算に計上している。

宮地昭範市長は「学び・交流・発信」の場としての機能が加わり、地域産業の振興や中心市街地のにぎわい創出に寄与する」と話し

新たにアルネに整備する「まちなか子育て支援拠点」や、既存のカーチャ・教室など連携しながら運営する。

同支援拠点は、子育て親の遊びや交流の場となる。地域子育て支援拠点を4箇所増やすため未就学児童を料で預かる「一時預かり施設」を4階開設。ともに土日祝日も運営する方針で、来年度3月中旬をめどにスタートする。事業費1450万円は本年度当初予算に計上している。

H28.12.3  
津山朝日新聞

既に働いている方々に向けては、スキルアップや資格の取得などを応援する実践的なプログラムが多数用意され、仕事力の向上やキャリアアップなどを目指したい人にも大いに活用頂けることでしょう。就職の相談や紹介などの機能もあるため、学んだ知識やスキルでやりがいのある仕事に出会うことができるのも魅力です。

更に、同フロアにある図書館や交流施設などとの連携機能も強化されるため、全体に雰囲気良く使いやすい空間へと変身します。「学び・交流・発信」の場として、津山地域の産業振興への貢献はもちろん、市民や市外から来た方が交流したり連携して発信したりと活力あるまちづくりの拠点となることが期待されます。

(注)「大学校」は学ぶ場という意味で、正式な大学とは異なります。



## 地域発の新型水田除草機による無農薬米「収穫祭」を開催

### 有機無農薬米栽培し初収穫

#### 専門除草機用いた計画

山陽熱工業と連携  
支援センターが開発 27日阿波で開催

「つやま人材大学校」(仮称)の開設に向け、地域の産業人材を輩出する学びの空間を街中につくることを目的としたもので、多様な教育プログラムが展開されます。その柱の一つはリカレント教育と呼ばれる主に女性向けのプログラムです。これは、結婚や出産などで、いったん離職した女性がブランクを乗り越えて再就職しやすくするための研修です。未就学児童の一時預かりなどを行う子育て支援施設も併設され、多くの方に利用して頂きたい工夫をしています。

既に働いている方々に向けては、スキルアップや資格の取得などを応援する実践的なプログラムが多数用意され、仕事力の向上やキャリアアップなどを目指したい人にも大いに活用頂けることでしょう。就職の相談や紹介などの機能もあるため、学んだ知識やスキルでやりがいのある仕事に出会うことができるのも魅力です。

更に、同フロアにある図書館や交流施設などとの連携機能も強化されるため、全体に雰囲気良く使いやすい空間へと変身します。「学び・交流・発信」の場として、津山地域の産業振興への貢献はもちろん、市民や市外から来た方が交流したり連携して発信したりと活力あるまちづくりの拠点となることが期待されます。

(注)「大学校」は学ぶ場という意味で、正式な大学とは異なります。

H28.11.18  
津山朝日新聞



11月27日、当センターと山陽熱工業(株)が共同で開発中の水田除草機の展示見学会・説明会を津山市阿波で開催しました。

当日は、実証実験に使用した水田除草機の展示や、これまで試行錯誤を繰り返しながら行ってきた取り組み等の紹介をしました。

その後、参加者は実験圃場近くの古民家カフェ「おおきな木」で、今回初収穫された「阿波源流無農薬米」をつかった、土鍋の炊き立てごはんの特製ランチに舌鼓を打ちました。

現在、今年の実験で得られたデータや課題を元に改良を重ねており、数年内での製品化を目指します。



## よろず支援拠点のご案内

お問合せ・相談お申し込み先  
岡山県よろず支援拠点  
電話 086-286-9667

## 津山商工会議所

月曜日 13時～20時  
水曜日 9時～17時  
会場：津山商工会議所

## 作州津山商工会

毎月第2水曜日 9時～17時  
会場：【偶数月】作州津山商工会本部会館  
【奇数月】作州津山商工会久米支所会館

## 役に立つイベント等のご案内(12～2月分)

日付	イベント名等	概要	時間	会場	※
12月	15 出前よろず支援拠点 @中国銀行	各分野のスペシャリストが総合的なアドバイスを実施致します。	9:30～16:00	中国銀行 津山支店	④
	21 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業 支援センター	② ③
1月	4 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業 支援センター	② ③
	18 ┆ 19 おかやまテクノロジー展 (OTEX)2017	岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、岡山県内の最新技術や製品が一堂に会する中四国最大規模のものづくり展示商談会を開催します。 技術課題の解決、最先端技術の収集、新たなパートナー探しなど、企業のさまざまなニーズにお応えします。	10:00～16:30	コンベックス 岡山	①
	18 ┆ 19 第21回岡山リサーチパーク 研究・展示発表会	岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、「岡山リサーチパーク」に関する企業、大学や研究機関等の研究成果を広く発表する「第21回岡山リサーチパーク研究・展示発表会」を開催します。 県内選りすぐりの技術シーズを研究者等によるポスター展示発表やプレゼンテーションにて発信します。「おかやまテクノロジー展(OTEX)2017」と同時開催です。	10:00～16:30	コンベックス 岡山	①
	18 岡山県知財支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	つやま産業 支援センター	② ③
	18 下請かけこみ寺 移動相談会	下請かけこみ寺では、「下請かけこみ寺移動相談会」を開催します。移動相談会では、弁護士と下請かけこみ寺の相談員による面談式のご相談をお受けします。下請代金の支払遅延、減額、買いたたきなど不当な取引、要求等でお困りの方は、ぜひご相談ください。 【要電話予約】	10:00～16:30	コンベックス 岡山	⑤
18 平成28年度経営革新アワード授賞式・経営革新セミナー	岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、創意ある成長発展に向け経営革新計画を策定し、新しい取り組みを行った企業の中から、経営の向上が顕著で他の模範となる企業を表彰します。 岡山経営革新アワード授賞式と経営革新セミナーを併せて開催します。 セミナー：「よなよなエールの成長戦略」 ～8年連続赤字から11年連続増収増益までの軌跡～ 講師：株式会社ヤッホーブルーイング 代表取締役社長 井手 直行 氏	10:00～16:30	コンベックス 岡山	①	
19 ビジネスプランコンテスト おかやま2016 FINAL	岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、ビジネスプランコンテストおかやま2016 FINALの聴講者を募集しています。岡山県発信の「革新的なビジネス・経営感覚」がご覧いただけます。これから起業する方、起業に興味のある方など、どなたでも参加できます。	12:55～16:15	コンベックス 岡山	①	
2月 1 実践！おかやま産業人材育成塾 「営業向けミーティングファシリテーション研修」	岡山県と当財団では、「会議の運営(ミーティングファシリテーション)」に的を絞った「営業向けミーティングファシリテーション研修」を実施します。 ミーティングスキルを身に着けたい方は、ぜひ受講ください。 【受講料12,960円(税込)】	9:30～16:30	コンベックス 岡山	①	

概要	日付	締切間近の	研修名等	時間	会場	※
岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、自動車産業などの県内製造業における設計・開発力の強化などにより、技術力を強化するための研修を開催します。	2月 2～	No.20	自動化技術研修(自動組立/ライン構築・制御編)	全2回 1日目10:15～18:45 2日目9:00～17:30	中国職業能力開発大学校	①

※お問い合わせ先 ①(公財)岡山県産業振興財団 TEL086-286-9626 ②つやま産業支援センター TEL0868-24-0740  
③岡山県知財総合支援窓口 TEL086-286-9711 ④岡山県よろず支援拠点 TEL086-285-9667  
⑤下請かけこみ寺 岡山 TEL086-286-9670

発行元・ つやま産業支援センター事務局(津山市産業経済部みらい産業課)  
お問い合わせ先 津山市山北663 津山市役所東庁舎1階 TEL0868-24-0740 E-mail:info@tsuyama-biz.jp